



沖縄振興開発金融公庫
理事長 金井 照久

あけましておめでとございます。
沖縄県商工会連合会並びに各商工会の皆様には、公庫業務につきまして日頃より多大なご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年の国内経済は、世界的な金融・経済危機の最悪期を脱し、経済対策の効果もあって、景気持ち直しの基調にあるもの、デフレ経済の下で、その回復力は力強



株式会社琉球銀行
頭取 大城 勇夫

新年おめでとございます。

旧年中は、当行の業務に対して格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。昨年の国内経済は、自動車や電機を中心とした大幅な減産により景気が急速に悪化した後、在庫調整の一巡や、中国などアジア向けの輸出の持ち直し、政府のエコカー減税などの景気対策により持ち直し傾向が続きました。この間、消費者

さを欠き、年末には急激な円高の進行や株価の低迷等、新たな懸念材料も顕れていきます。

一方、県内経済は、このような国内景気とりわけ個人消費の低迷を反映し、牽引役である観光部門では一昨年の十一月以来、入域客数の前年割れが続く、雇用情勢の悪化も含めて、依然として厳しい状況が続いています。

このような中、昨年は、貴商工会連合会並びに各地域商工会との連携、協力による中小・小規模事業者への資金繰り支援の取り組み、具体的には「セーフティネット貸付」と「小規模事業者経営改善資金(マル経貸付)」の融資実績が、前年度に引き続き大きく伸張し、公庫資金の一段の活用が進みました。

これらのセーフティネット貸付は、政府の「経済危機対策」、「緊急雇用対策」等物価の緩やかな下落によりデフレ状況となり、さらに雇用は一貫して厳しい状況が続きました。今年は、中国を始めとするアジア新興国向けの輸出に支えられ、国内経済は持ち直し傾向が続くものと見込まれますが、企業の余剰設備・雇用というストック調整の本格化により、雇用・消費環境の厳しさが依然続くものと予想されます。

一方、県内経済は輸出産業の県経済に占める割合が小さいことから国内経済ほどの打撃は受けなかったものの、入域観光客減少の影響を大きく受け、さらには国内景気の先行き不安から県内の消費活動も弱含み、県内景気は後退局面に入りました。年の終盤にかけては、政府の景気対策の下支え効果により後退テンポは緩やかになりましたが、国内経済の動向

の経済対策に基づき、融資限度額の引上げ、融資期間の延長、金利低減等の制度拡充がなされています。また、新型インフルエンザ関連では、旅館・ホテル・飲食店等への特別貸付を実施しました。

なお、昨年末には、厳しい事業環境の中、例年以上に企業の資金繰りが懸念されたところ、貴商工会連合会から小規模事業者への支援強化の要請がございました。

公庫といたしましては、小規模事業者の皆様は、年末、年度末の資金需要に十分応えられるよう、急速なマル経貸付の事業枠を大幅に追加増額しました。併せて、中小・小規模事業者の皆様への年末資金の相談体制を強化するため、公庫の各店において、各地域商工会のご協力の下、出張相談会等を開催し、融資相談のほか、返済条件の変更の相談等を行い、きめの細かい資金繰り支援に努めてまいりました。

公庫資金の活用の伸展は、貴商工会連合

を鑑みますと、今年の県内経済は観光の本格的回復になお時間がかかるものとみられ、景気は低位での横ばい状況が続くものと予想されます。今後は、観光関連産業のほか、IT、医療健康、環境、バイオ分野の高付加価値化に引き続き注力していくとともに、那覇空港新貨物ターミナルを中心とした国際物流ハブ事業の本格稼働など物流、人流の機能向上により、県民生活や県内経済活動の活性化を図らねばなりません。

こうした中、当行は中期経営計画「CHALLENGE 51」に沿って、「営業チャネルの拡大」、「中小企業向けローンの推進」、「預金商品・預かり資産の販売」などに取り組みました。例えば「中小企業向けローンの推進」では緊急保証制度に積極的に取り組み、厳しい経済環

会や商工会の皆様は、公庫融資制度へのご理解と、日頃の積極的な活用、推進に加え、相互の連携が大きく奏功した結果と考えております。貴商工会連合会並びに商工会の皆様へあらためて感謝申し上げます。

中小・小規模事業者を取り巻く経済環境は、今年も引き続き厳しい局面が予想されます。

私も沖縄公庫は、県内唯一の政策金融機関として、セーフティネット機能の一層の発揮に努めるとともに、良質な資金の安定供給、迅速な処理、経営上の有用な各種情報の提供等に努め、地域経済の発展に資するべく取り組んでまいります。引き続き連携、協力についてお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が沖縄県商工会連合会及び関係者の皆様にとつて実りある躍進の年でありますよう祈念いたしました。新年のご挨拶といたします。

平成二十二年 元旦

境にある県内中小企業の資金繰りを支援しました。また、事業承継やM&Aなどのコンサルティング業務については県内他行の実績を圧倒的に上回っており、今後も「問題解決型銀行」への展開を強化してまいります。

今年は昨年より取り組んでいる「チャネル革命」の各施策を着実に実施し、磐石な営業体制を確立していくとともに、県内中小企業への円滑な資金供給に努め、県内金融機関のリーディングバンクとして、地域経済の振興、発展に寄与してまいります。

今後とも、皆様のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。皆様方のご健勝とご繁栄を祈念いたします。

平成二十二年 元旦